

# 加茂市立小中学校 適正化方針案

子どもたちの未来のために



加茂市教育委員会

(令和6年3月版)



**1 小中学校の適正規模**    2 再編の方針・流れ    3 3つのシミュレーション



- ▶ 児童生徒数の減少
- ▶ 建物の老朽化



小学校    12～18 学級（各学年 2 ～ 3 学級）

中学校    9 ～18 学級（各学年 3 ～ 6 学級）

1 小中学校の適正規模    **2 再編の方針・流れ**    3 3つのシミュレーション



学校の統合 による適正規模化

小学校 6校 ➡ 2校

- ▶ 加茂小・加茂南小・七谷小
- ▶ 須田小・石川小・下条小

中学校 5校 ➡ 1校

👉 中学校を先行

👉 令和10年代初頭

1 小中学校の適正規模    2 再編の方針・流れ    3 3つのシミュレーション

▶ シミュレーション ①

中学校新校舎建設に合わせて再編

▶ シミュレーション ②

中学校の再編を先行した後、新校舎建設

▶ シミュレーション ③

小中学校ともに既存校舎を活用して再編



それぞれに  
メリット・  
デメリットが…

## 児童生徒数が…減った

昭和55 (1980) 年

令和5 (2023) 年



- ▶ 小学生 3,396人
- ▶ 中学生 1,604人

---

- ▶ 計 **5,000**人

70% ↓



- ▶ 小学生 940人
- ▶ 中学生 521人

---

- ▶ 計 **1,461**人

令和22年には さらに **半減**

## 進む 建物の老朽化…

小中学校の建物の経年劣化がすすんでいる

- ▶ 築 40 年 以上の建物が 全体の74%
- ▶ 更に 築 50 年 以上の建物が 全体の38%



## どんな課題が考えられるか？

### ❗ 教育面における課題



クラス替えができない



**複数学級の確保**

体育祭・学習発表会などの教育効果



**集団教育活動の充実**

どんな課題が考えられるか？

❗ **学校運営面における課題**



教員数が減少 ▶ **教員数の確保・質の向上  
専門教科教員による教育を保障**

👉 小中学校に配当される教員数は、原則、各学校の学級数に応じて決められる

## 小規模校のメリットは？



- ➡ 個に応じたきめ細かな指導がしやすい
- ➡ 個々の特性をお互いによく理解しており、人間関係が深まりやすい
- ➡ 少人数の教職員構成であるため、共通理解を図りやすく、小回りの効く経営・運営ができる

## どんな課題が考えられるか？

### ❗ 学校施設面における課題

#### 校舎・給食調理場の老朽化

- ▶ 校舎の長寿命化・耐震化 約110億円/11校
- ▶ 新校舎建設 約 40億円/1校



加茂市のインフラ・施設を全て維持した場合

➡ 年間 約10億円が不足する見通し

「加茂市公共施設等総合管理計画」(R4.3改訂) より

安心・安全な  
教育環境



## どのくらいの大きさの学校が適当なの？



- ✓ 複数学級の確保
- ✓ 集団教育活動の充実
- ✓ 教員の人員確保と質の向上
- ✓ 専門教科教員による教育を保障

## 小中学校の適正規模

小学校 12～18 学級（各学年 2～3 学級）

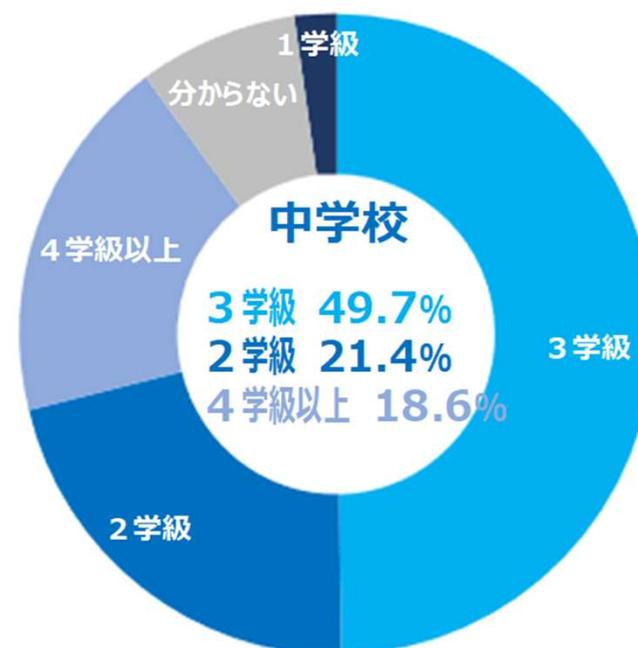
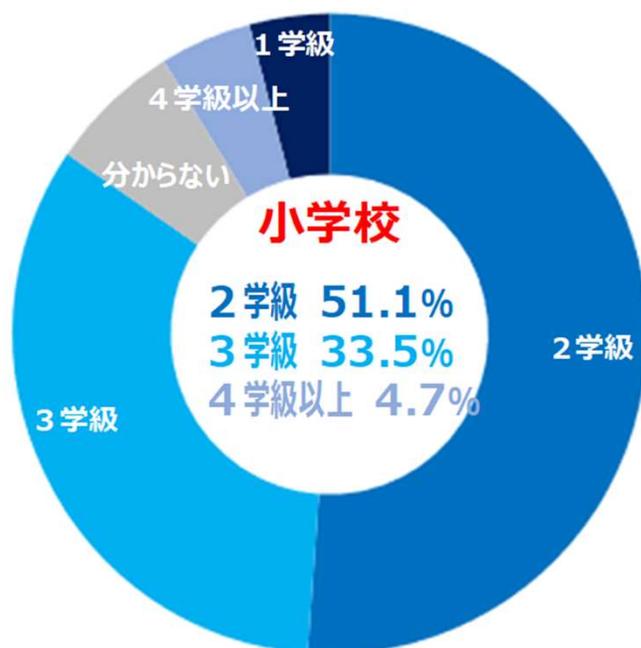
中学校 9～18 学級（各学年 3～6 学級）

- ▶ 小学校における観点  
クラス替え可能・一定数の教員確保
- ▶ 中学校における観点  
クラス替え可能・全教科で免許所有の教員配置・部活動

## 参考...



1 学年当たりの学級数はどの程度が良いと考えますか？ (n=1,691)



加茂市立小中学校の適正規模等に関する市民アンケート結果 (R5.1実施)

## 適正規模・適正配置を実現する手法

- ▶ 通学区域の見直し
- ▶ 教育課程特例校等の導入
- ▶ **学校の統合**



- ▶ 今後も続く児童生徒数の減少
- ▶ 校舎等修繕を財政的に集約 ➡ 計画的な大規模改修 ➡ 長寿命化

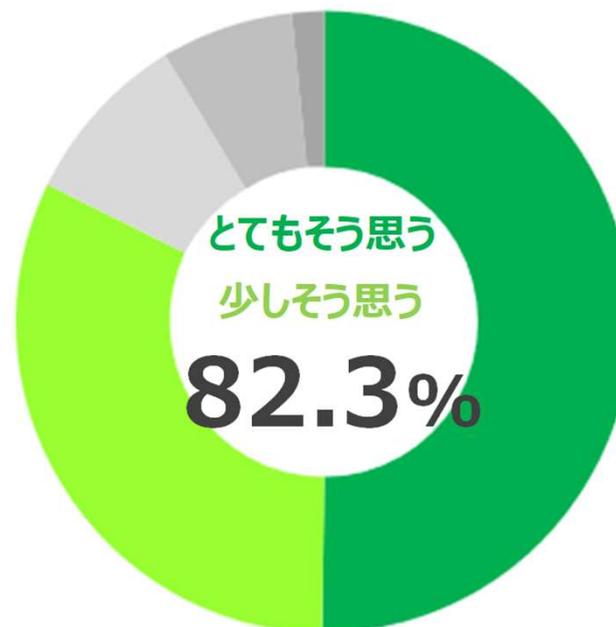


- ▶ 登下校の安全確保（スクールバスの運行等）
- ▶ 「通いたい・通わせたい学校づくり」を発信 ➡ 将来的な児童生徒数の増加

## 参考...



より良い教育環境を目指すという観点から、学校の統合が選択肢のひとつとして適切だと考えますか？ (n=1,691)



## 小中学校再編の方針

### 1 学校数

#### 小学校

- ▶ 複式学級を解消し 適正規模を見据え **2校** に再編
- ▶ 児童数を見据え 必要により 1校に再編

#### 中学校

- ▶ 専門教科教員による教育を保障
- ▶ 適正規模を実現するために **1校** に再編



参考...

令和12（2030）年度 小学校児童数 【見込】

学校名		1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	
加茂小 加茂南小 七谷小 加茂第一小学校	(仮称)	児童数	32	32	43	42	45	51	245
		学級数	1	1	2	2	2	2	10
	(仮称)	児童数	62	62	54	55	75	79	387
須田小 石川小 下条小 加茂第二小学校		学級数	2	2	2	2	3	3	14
	計	児童数	94	94	97	97	120	130	632
		学級数	3	3	4	4	5	5	24

資料：加茂市教育委員会（R5.12作成）

## 小中学校再編の方針

### 2 再編の時期

- ▶ 令和10年代初頭
- ▶ 小学校の再編より **中学校を先行**

### 3 新校舎の建設と既存校舎の活用

- ▶ 中学校…**新築**または**増改築**（市有地・複合化）
- ▶ 小学校…耐震補強工事が完了した**既存校舎を活用**



### 4 学校給食

- ▶ アレルギー食に対応
- ▶ センター方式



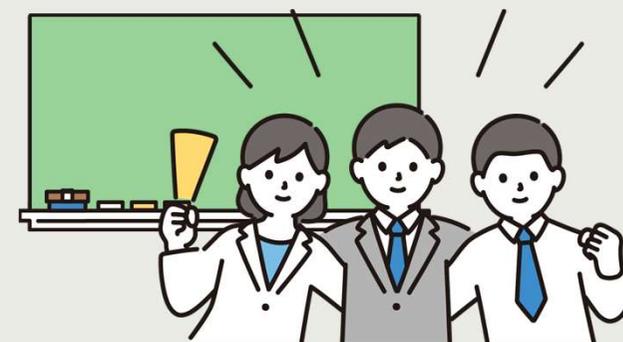
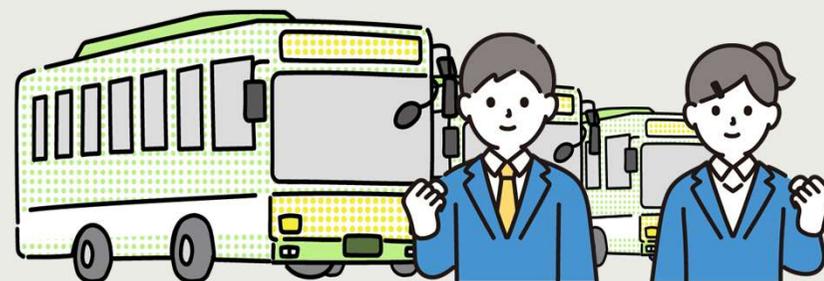
## 小中学校再編の方針

### 5 学校プール

- ▶ 加茂市温水プールを利用

### 6 児童生徒等への配慮

- ▶ 安心安全な登下校
  - ・セーフティースタッフ含む地域との連携
  - ・スクールバス、市民バスなどとの連携
- ▶ 不安や負担の軽減
  - ・学校間の事前交流、教員配置



## 7 小中学校再編の流れ

👉 シミュレーション ①

中学校新校舎建設に合わせて再編

👉 シミュレーション ②

中学校の再編を先行し、その後新校舎建設

👉 シミュレーション ③

小中学校ともに既存校舎を活用して再編

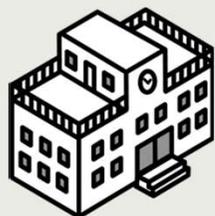


## 小中学校再編の流れ

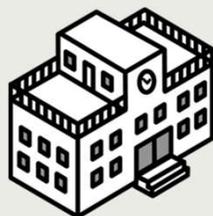
### 中学校



加茂中学校



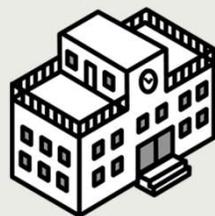
葵中学校



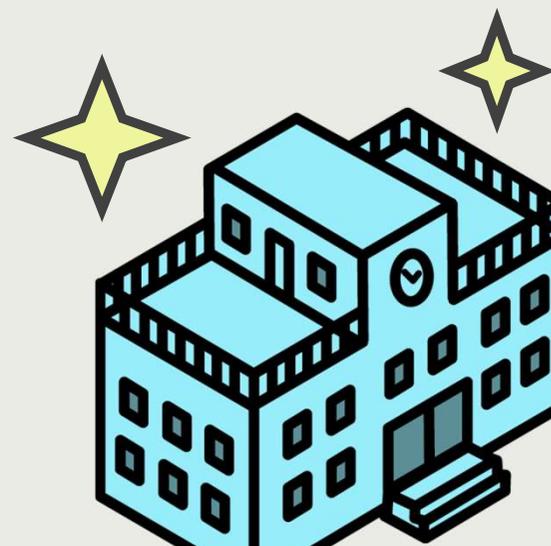
七谷中学校



若宮中学校



須田中学校



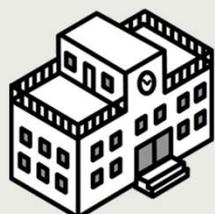
**1校**  
新築 または 既存校舎

## 小中学校再編の流れ

### 小学校

#### 学区編成の考え方

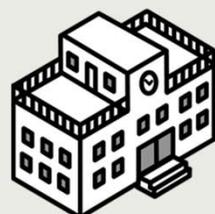
- ① 適正規模を実現
- ② 現在の小学校区を分割しない
- ③ 隣接した学区同士で統合



加茂小学校



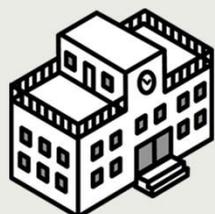
加茂南小学校



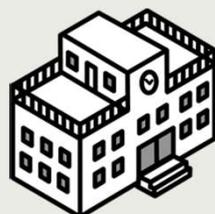
七谷小学校



1校  
加茂南小を活用



下条小学校



須田小学校



石川小学校



1校  
石川小を活用

## 小中学校再編の流れ

### シミュレーション ①

#### 中学校新校舎建設に合わせて再編



統合時期の生徒数を考慮した環境で適正規模化を進められる



校舎建設を伴うため、比較的再編に時間がかかる

## 小中学校再編の流れ

### シミュレーション ②

中学校の再編を先行し、その後新校舎建設



早く適正規模化を進められる



新校舎完成まで、既存校舎を仮設校舎として  
利用せざるを得ない

## 小中学校再編の流れ

### シミュレーション ③

小中学校ともに既存校舎を活用して再編



早く適正規模化を進められる



既存校舎を増築する必要がある

2040年～2050年頃、小学校・中学校の校舎を  
同時期に新築する必要がある

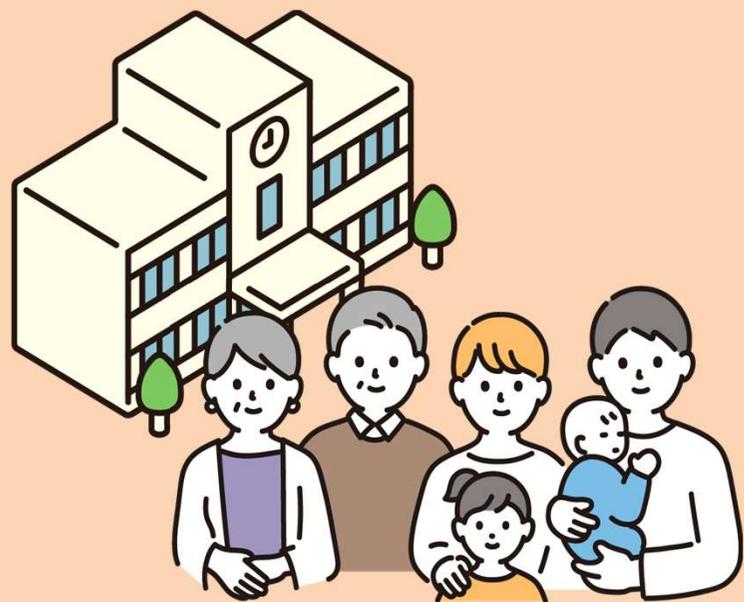
## シミュレーションの比較（スケジュール）

（普通学級13，特別支援学級4～5，計17～18教室が必要）

	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033
<p>シミュレーション ① 中学校新校舎建設</p>	<p><b>新中学校校舎建設のスケジュール</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ R06～R07：基本構想</li> <li>▶ R08～R10：基本設計・実施設計</li> <li>▶ R10～R12：入札・建設</li> </ul>			<p>中学校統合 5校→1校</p> <p>新築校舎</p>		<p>小学校統合 6校→2校</p> <p>既存校舎</p>
<p>シミュレーション ② 中学校再編を先行 →新校舎建設</p>	<p>中学校統合 5校→1校</p> <p>既存校舎 +プレハブ</p>		<p>小学校統合 6校→2校</p> <p>既存校舎</p>	<p>中学校引越</p> <p>新築校舎</p>		
<p>シミュレーション ③ 小中学校ともに 既存校舎活用</p>	<p>中学校統合 5校→1校</p> <p>既存校舎 +増築</p>		<p>小学校統合 6校→2校</p> <p>既存校舎</p>	<p>令和22（2040）年頃の 新小中学校校舎建設を検討</p>		

## 今後の予定

-  パブリックコメント 令和6年3月1日  
～ 5月10日
-  適正化方針の公表 令和6年5月末（予定）
-  統合準備室の設置 令和6年6月（予定）



皆さんとともに話し合い  
皆さんとともに理解を深め  
子どもたちの将来のために  
新しい学校をつくっていきましょう